

ELKの山歩き

鞆の浦／尾道歴史ウォーク

◎日程◎ 平成22年6月26—27日
(土一日)

◎行程◎

26日 (歩行約4時間) 雨

08:00・今治発
09:30・福山城—散策
13:00・鞆の浦
13:30・福禅寺・対潮楼
14:20・鞆の浦・ガイドウォーク
15:40・渡船場 (いろは丸)
15:50・仙酔島
16:30・渡船場
16:40・鞆シーサイドホテル—泊

27日 (歩行約4時間) 曇／晴れ

09:00・宿発
10:00・尾道・駐車場
ガイドウォーク
10:30・天寧寺
11:20・展望台
11:50・千光寺
12:20・志賀直哉住居跡
12:30・海福寺
12:40・持光寺
13:00・尾道ラーメン
15:00・駐車場
16:30・今治着



▲ 尾道独特の坂の路地を歩いて



▲ 高台から望む尾道水道としまなみ海道

瀬戸内海の重要な潮待ちの港として栄えた鞆の浦と、山陽道の主要な港町だった尾道で歴史散策を楽しむことができました。鞆の浦に行く前に福山城に立ち寄り、ガイドさんの説明を聞きながら、福山の成り立ちと歴史を勉強してみました。鞆の浦は、あいにくの雨でしたが、シトシト濡れる古い町並みというのも意外とおもむきがあり、そんな風情を楽しみながら、鞆のガイドさんが話してくれる、潮待ちの港の由来や歴史、今話題の坂本龍馬、いろは丸事件の話などを聞きながら町並み歩きを満喫してみました。

二日目、古くは石見銀山の銀の積出港として栄えた尾道へ、千光寺の山ろく駅から出発、坂の町尾道といわれるだけあり、狭い坂の路地が続きます。山肌に取り付くように立ち並ぶ家々とお寺、本当によく建てたと感心させられる独特の町並みをぬけ千光寺へ。展望台からは細長く伸びる尾道水道と、その間にかかるしまなみ海道の橋という風景を楽しめました。多くの文人の足跡や、由緒ある寺社を周り、文化と歴史の深い尾道の町を再発見させてもらった歴史ウォークとなりました。



▲ 鞆の浦の話しを聞きながら町並み歩き

OUTDOOR SHOP ELK
HP <http://od-elk.com/>

TEL (0898) 23-7001
e-mail info@od-elk.com